

連合町内会活動報告

本年度のしめくくり

深町連合町内会

会長 林 洋祐

厳しい寒さが去り、いくらか春を感じさせてくれる過ごしやすき季節となりました。皆様には、平成二十八年度の町内活動に、格別のご協力、ご指導を頂き大変ありがたう御座いました。衷心よりお礼申し上げます。おかげさまで本年度の予定行事を終了致しました。この一年をふりかえり、ご要望の点はご意見として、連絡下さる様お願いいたします。

町内河川の清掃作業の実施

二月十九日に実施しました。標記の件、晴天の中、事故もなく無事に終了することが出来ました。皆様には、足元の悪くないか、高平川、藤井川の草刈、ごみ集め等の清掃活動を頂き厚くお礼申し上げます。今後とも皆様と共に町内の川をきれいにするために、活動致しますので、よろしくお願ひ致します。

お礼

如水館高校野球部の皆さん、本年度も町内の河川の清掃活動にご協力下さいました。長靴に履き替えて町内の皆さんと共に作業をして頂きました。枯れ草の持ち運びは大変な作業でおおいに助かりました。感謝致します。しつかり練習されたのを、夏は喜びをわかちあうのを楽しみにしております。深町消防団員の皆様パトロール有難う御座いました。毎日の様に火事のニュースが、願ひ致します。防火、防災宜しくお役員の皆様

一年間有難う御座いました。行事毎に多々ご意見を頂きました。多忙に過ぎない中、致しました。町内活動色々と感じられた事も有ったと思ひます。来年度の役員の皆さんにひきつがれて、より良い町内になります様に協力下さい。

深町子どもを守る会

子どもをみんなで見守りましょう

深小の子供は



○午後四時過ぎに下校します。 ※日によって、異なることがあります。

○近くで、遠くで、みんなで見守りましょう。

○あいさつ、声かけをしましょう。

深小だより

深小学校の豊かな風土
深小学校長 赤羽 邦子

一月二十二日の新春ふれあい広場には、多数お越し頂きました。今年度も尚寿会を始め、消防団や地域のみなさま、そしてPTAのみなさまに竹取りやとんどの組み立てなど、多くのお力添えをいただいたおかげで、子供たちが楽しみにしている学校行事を盛大に行うことができました。心より感謝申し上げます。今年度は、前日準備に高学年の児童が多数参加し、地域の方に教わりながら、とんどの準備を手伝いました。参加した児童は、新春ふれあい広場が本場にたくさんの方々の力をいただいで行われていた行事だと改めて気づくことができました。

さて、三学期も、残すところ後一ヶ月を切りました。毎年、この時期になると児童会役員選挙が行われ、六年生から下級生にバトンが引き継がれていきます。六年生からは、下級生に残していきたい伝統や深小学校の宝物を、下級生は六年生から学んだことをそれぞれがことばに表します。子供たちが「学ぶ」ことは、学校生活の中で日々たくさんあります。その中で、大きなことと感ずることは子供同士の学び合いです。

下級生は、六年生から多くのことを学んでいます。登校班のリーダーとして役割の大きさ、縦割り班のそうじでの声かけや見つけそうじの仕方、業間体育での行動やリーダーとしての動きなど、六年生が何気なく行っている行動に下級生はあこがれや手本となる姿を学んでいます。

下級生が書いたことばの中に、「六年生はそうじで下の学年がいけないことをしていたら注意してくれれます。でも、その子が注意を聞かないときは、だまっしてその場所を掃除してくれまし

た。自分も六年生になったら、そんな人になりたいです。」という文がありました。子育ては「子供は親の後姿を見て育つ」と言われませんが、学校も同じような風景があると感ずりました。

三学期に向かうほど、そうじが隔々まで行き渡り、全校で取り組んでいる姿の土台には、下級生が見ている六年生の姿があるのだと思ひます。そして、六年生もこれまでの上級生から学んできているのだと思ひます。お互いを大切に思い、共に伸びていく今の深小学校の風土を、これからは大切に、残り一ヶ月を充実させていきたいと思ひます。

「ふかまのまど」 ホームページのアドレスは
<http://www.icat.ne.jp/fuka/top.html>

「PTA活動を振り返って」

PTA会長

木谷 由香里

今年度PTA会長を務めさせて頂きました木谷です。私はこれまで、専門部の部長、副会長、理事をさせて頂いたもので、そろそろ、執行部は卒業と思ひていましたが、今年度PTA会長という大役を引き受けることになりました。不安に思っていました。

そのような中で活動を通して、先生方を初め、副会長、理事、各専門部の部長、副部長、また子ども会会長、副会長の皆様からのご協力を頂きながら、なんとかここまでやってこれました。大変感謝しております。

今年度は、平成二十九年度に市P連の親善ビーチバレーボールの担当が二中ブロックとなり、その事務局が深小学校になる為、今年度の行事と並行して来年度に向けて準備も行わなければならず、大変な年でもありました。

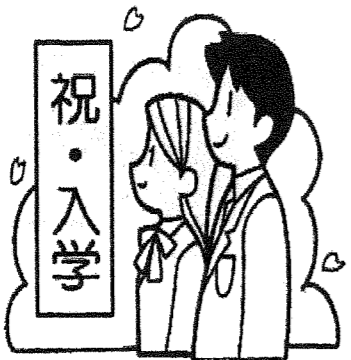
また、家庭数が減少していく中で、深小の伝統を絶やさないでどこまで引き継いでいけるのか等、先生方と専門部の部長、さらに町内会長、副会長との話し合いも行いました。変わりゆく時代はどう向き合っていくのかは、これからの課題でもありますが、深小学校は、保護者の皆様の積極的な協力、地域の皆様の暖かいご支援があります。

深小学校に通ってくる子供たちのためにも、これからも皆で一致団結して深小学校、深町を守って行きたいと思ひます。

最後になりましたが、行き届かない点も多々あり、ご迷惑をお掛けしましたが、地域の皆様、保護者の皆様、そして先生方、色々のご協力を頂き誠にありがとうございました。大変貴重な体験ができたことに感謝しております。

ありがとうございました。

深小六年生 中学校へ向けての抱負



☆池田 琉希

ぼくは、中学校に行ったら、サッカーをしてレギュラーを取ってずっと活躍できるように入っています。クラブチームにも入っているから家でも自主トレニングをしてだれにも負けない心を持ちたいです。

謹んでお悔み申し上げます

北 迫 静 枝 様 九十七歳
(上組 高下講) 二月十七日

深町各種団体三月行事予定

- 小学校
- ▼ 登校指導 一日
- ▼ 読み語りの会 委員会活動 二日
- ▼ 一斉家庭学習週間 二日
- ▼ 六年生を送る会 二日
- ▼ 一斉家庭学習週間 三日
- ▼ 廃品回収予備日 五日
- ▼ クラブ活動 六日
- ▼ 学区児童会 下校指導 七日
- ▼ 読み聞かせ(教室) 八日
- ▼ 放課後子ども教室 八日
- ▼ 読み聞かせ「ほけつと」 九日
- ▼ PTA役員会 一〇日
- ▼ 卒業式準備 一〇日
- ▼ 卒業証書授与式 一九日
- ▼ 修了証書授与式 一九日
- ▼ 離任式 退任式 二四日
- ▼ 学年末休業始まり 二七日
- ▼ 如水館中学・高校 卒業式(中)卒業式参加 一日
- ▼ 中・高学年末試験 ①②③④ 二一、二六日
- ▼ 身だしなみ週間 七、一三日
- ▼ 研修旅行報告会(一・二年) 八日
- ▼ 高二学年朝会 九日
- ▼ 高一学年朝会 一〇日
- ▼ (中)修了式(午後) 一三日
- ▼ 終業式 一八日

☆石本 銀

ぼくは、中学になって、部活動ががんばりたいです。わけはサッカー部に入って、サッカーをうまくやって、お兄ちゃんに勝てるようになりたいからです。そして、友達をたくさんつくりたいです。



☆小川 翼

ぼくは、中学生になったら、勉強、クラブ、生活に、一生懸命なめい取り組んでいきます。勉強は、小学校より、もっともつと難問があるので、あきらめずに、ねばって解きます。クラブは野球に入部するので、体力をつけ、かつやくします。生活はとにかくたくさん友達をつくることです。

☆友井 海翔

ぼくは、中学生になったら、勉強を今よりもがんばりたいと思ひます。わけは、中学校に行くのと今よりも難しくなり部活も始まり、大変になるけど、あきらめずにやればかならずテストの結果も成績もよくなると思ひます。

☆中川 多聞

ぼくは、中学校に行くのが楽しみです。それは、多くの人と出会うからです。中学では、勉強が難しくなり、クラブもあるの両方ともがんばっていきたいです。中学では他の小学校からたくさんの方が来るので一人でも多くの友達を作りたいです。

☆中山 虹大

ぼくは中学生になって一人倍勉強がんばりたいです。わけは、運動が苦手なので中学校の勉強を先どりして予習したり復習したりして少しでも成績をよくしたいからです。部活でも頭を使うような物ががんばりたいと思います。

☆西川 大希

ぼくは、勉強、部活にきちんと取り組みたいです。わけは、中学校に入ると、小学校と違ってレベルが高いからです。また部活は、サッカーをして、みんなに、ほめられて試合で活躍したいから、勉強、部活両方をがんばりたいです。

☆橋詰 健汰

ぼくは、中学校に入学したら部活や勉強をがんばって楽しみたいです。部活では、たくさんの方がいるので協力してがんばりたいです。勉強では、小学校より教科も増えて難しくなるので努力したいです。中学生生活も楽しんでいきたいし、またたくさんの方と協力などしていきたいです。



☆前田 頌太

ぼくは、中学生になって、勉強をがんばろうと思いましたが、なぜなら、小学校より勉強がむずかしくなるからです。また、友達をたくさん作りたいです。なぜなら、小学校では、人数が少なかつたから、たくさん友達を作ろうと思えました。

☆松岡 朔太郎

ぼくは、中学生になったら、勉強や部活どちらも一生けんめい取り組みたいです。わけは、勉強で、その日に習ったことをしっかりと復習して、にがてなことをなくしたいからです。部活では、できないことがあってもあきらめずに、努力したいからです。

☆元川 椋太

ぼくは、中学校に入ったら、クラブをがんばりたいです。なぜなら体を動かすことが好きだからです。あとは、小学校は全体的に人数が少ないので、中学に入ってからには深小学校にいる児童と同じくらい友達をつくりたいです。

☆森田 悠仁

ぼくは、中学生になったら、部活をがんばりたいです。ぼくは、シニアの野球部と、中学校の陸上部に入るの、両方ともがんばりたいです。将来、野球選手になれるように、一生けんめい練習したいです。

☆秋廣 あゆみ

わたしは、中学校に入ったら、勉強や部活をがんばりたいです。勉強は、とても難しくなるし、部活もとても大変になると思うので、一生懸命がんばりたいです。また、友達をたくさんつくったり、いろんな事にチャレンジしたいなと思います。

☆窪田 こころ

わたしは、中学生になったら、勉強と部活をがんばりたいです。なぜなら、勉強は小学校より難しくなるから、おくれないうように、しっかりとしていきたいです。部活は、失敗してもあきらめずに努力していきたいです。

☆小林 成美

わたしは、中学生になったら、友達作りや勉強をがんばりたいです。わけは、六年間一緒だった友達とははなれるし、今までの勉強とはちがって中学校の勉強は難しいと思ったからです。

☆寺田 はな

わたしは、中学生になったら、部活も勉強もどちらもがんばりたいです。勉強は今よりも少し難しくなるからです。部活はみんな楽しんで活動するためには一生懸命取り組むことも大切だと思っただけです。だから私は勉強もがんばりたいです。

☆半田 柚月

わたしは、中学校で英語の勉強をがんばりたいです。なぜなら私は、英語が苦手だからです。だから中学校で本格的な英語を学んで好きになりたいです。あと中学でたくさん友達の友達を作りたいです。



☆前田 玲奈

わたしは、中学にいったら卓球部に入りたいと思っています。小学校とはちがってクラブがあったり、勉強が難しくなったりと変わるけど、勉強が難しくなっても友達をたくさん作って楽しいと思える中学校生活にしたいです。

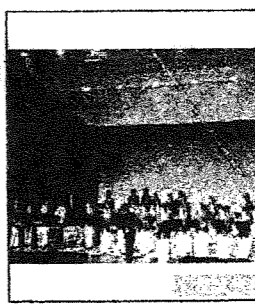
☆安棟 美沙貴

わたしは、中学生になって、今までよりも、もっと勉強をがんばりたいです。理由は、中学校では、小学校の四十五分授業より五分多くなり、五十分授業になるからです。だから、中学校では、べんきょうも部活もがんばりたいです。

如水館中学高等学校だより

〈吹奏楽部第二十回 定期演奏会のお知らせ〉

吹奏楽部部長 三年 野田 柚月

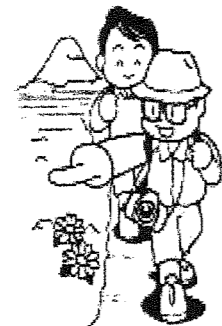


私たちは、三月二十六日(日)に第二十回定期演奏会を開催する予定です。今回は、吹奏楽のために作曲された曲で、難しい曲にも挑戦しています。また、音楽劇など様々なことを盛り込んだ内容となっています。来て下さる方々に楽しんで頂けるよう、一生懸命練習してまいります。昨年度は、二月に深小学校で演奏させて頂きました。たくさん拍手を頂き、とても楽しく演奏することができたのがこの間のことのようにです。今年度も学校行事での演奏や、本校野球部の応援、イベントや隣の小中学校における「音楽鑑賞会」での演奏、七月に開催した「フレッシユコンサート」等、様々な行事に取り組んでまいりました。これら一つ一つの行事に全員で一生懸命取り組み、それらの経験を通して成長する事ができました。このメンバーで活動できるのも、この定期演奏会まで最後になります。一年間の集大成として、部員みんなで力を合わせて聴いて下さる方々に感動してもらえらる演奏会にしたいと考えておりますので、是非ご来場下さい。

入場の際にはチケットが必要ですので、お求めの方は学校の吹奏部顧問(千鶴)の先生までお問い合わせ下さい。 日時 三月二十六日(日) 十四時〇〇分開演 場所 ポポロ

歩く会に参加を

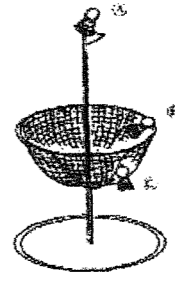
歩く会幹事 石井堂照 三原城周辺



月日 三月十四日(火) 予備日 三月十六日(木) 行程 〇〇分 深町上組公民館発(車) 九時 三〇分 三原城周辺探訪 十一時三〇分 探訪終了・昼食 十三時〇〇分 深町上組公民館着(車)

TBG協会だより

第六十六回三原市 ターゲット・バードゴルフ大会 第六十六回三原市TBG月例会が二月十二日(日)深町・城山コースにて行なわれました。



成績は次の通りです。 一位 志水 孝則(深町・下組) 二位 谷岡 義昭(〃・中組) 三位 高崎 修(〃・中組) ベスグロ六十九 谷岡 義昭(〃・中組) ホールインワン 志水 孝則(〃・下組) 二人組戦一位 船本 雄三(〃・中組) 天木 雅之(〃・上組)

次回大会は、三月十二日(日)に実施します。 *選手への敬称略

TBG事務局 天木 雅之 コミュニティボックス 終了のお知らせ ニチエー中之町店にて設置していましたが、コミュニティボックスが一月末日をもちまして終了致しました。 期間中は町内、外の皆様の暖かいご理解とご協力を頂き心より厚くお礼を申し上げます。皆様からいただきました、ご厚意は補助金としてこれからの活動に又、コースの維持管理に使用させていただきます。有り難うございました。 深町、城山コースは終日解放してあります。 気軽においで下さい。 TBG事務局 天木 雅之

深町の植物 力石 卓夫



「アケビ」の名は果実が熟すとぱっくりと口を開けることから「開け実」そこから「アケビ」に転訛したという説が一般的です。そして蔓に三枚の葉っぱが付いているからミツバアケビ。因みに葉っぱが五枚のものが別る、こちらはゴヨウアケビで別 ※四月十二日撮影

思い出

久野 朱里

私は、この三年間で三年生になってからが一番思い出に残りました。なぜなら、行事では体育祭の時はみんな協力して優勝することができたし、文化祭ではいいものを作ることができたからです。合唱コンクールでは優勝することができなかったけど、政倉先生を泣かすことができたので良かったです。

三年生になって不安なこともありましたが、初めはクラスが嫌で、気の合う友達がいなかったし、以前のクラスのひとと離れてしまっただけで、話す人があまりいなくなりました。でも徐々に友達もできてきて、休憩中も話すようになったし、休みの日も一緒に遊んだりするようになってとても良かったと思います。でも今は、受験のことや頭がいっぱいで勉強がとてもしんどいです。もともとと勉強をして、自分が行きたい高校にいけるようがんばっています。

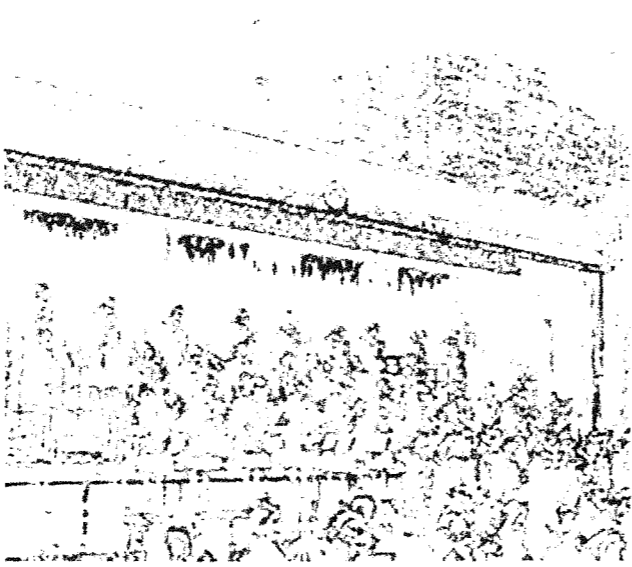
三年間

小澤 祐月

あと何日この制服に袖を通すことがなくなるのだろうか。最近はそのことを考えながら日々を過ごしている。思えば三年前まだ新しい制服に身を包み新たな世界への門をくぐった入学式。初めはとまどったが、一日もたたくうちに多くのクラスメイト達と打ち解けた。

修学旅行で訪れた東京の東洋館やデイズニードでは、怒られたこともたくさん笑ったことも今となっては良い思い出だ。職場体験では、しんどいことだけでなくやりがいや楽しさもあることを学んだ。文化祭の合唱コンクールで、二年一組は、優勝こそできなかったものの、力を合わせて頑張ったことは今でも覚えていて。

そして今私たちは、入試という大きな壁にぶつかり、今までに不安やプレッシャーと戦っている。そして、もうすぐ私たちは高校という新たな世界へ飛び立つのだ。



文化祭演奏

あじさいの間の三年間

柏原 帆花

今思えば、中学校での楽しい思い出がたくさんあります。その中でも、部活動が一番の思い出です。なぜなら、試合にいったい出させてもらい、負けた時には友達や先輩、先生からのアドバイスをもらったり、自分でどこがいけなかったのかを反省したり、次の試合で生かしていくことができたからです。

また、三年生の時、初めての色別対決をした体育祭。三年生みんな力を合わせて、大成功した文化祭。三年二組として、学年の部と総合の部で優勝した合唱コンクール。どれもすごく楽しかったです。

小学生の頃、中学生になるのは、すごく不安だったけれど、この三年間は、すごく楽しい思い出をつくることができたので、本当に最高でした。四月からは高校生として頑張っていきたいです。

第二中学校での出会い

西永 秋人

ぼくは、第二中学校での三年間でいろんな人に出会い、いろんなことで助けてもらったり教えてもらったりました。

勉強のことやクラブ活動のことで、つい、楽をしてしまおうとそんなことはダメだと厳しく叱ってくださった先生、宿題や実技教科での実技の場面などで、やり方が分からず困っていたぼくをそっと手助けしてくれたり友達や同じ班の人たちと、思い出してみると自分一人の力ではのりこえられなかった色々な場面で、必ず手を貸してくれる人がいました。

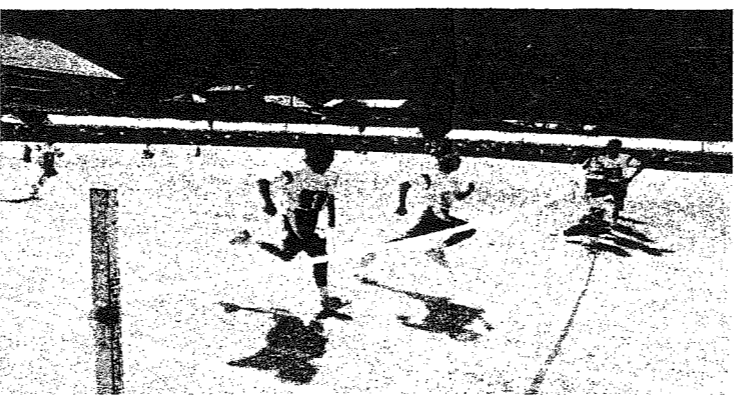
これは単なる偶然やぼくの運が良かったという単純な理由ではなく、卒業していった先輩たちも含めて助け合える雰囲気のある学校を作ってくれた人がたくさんいたからだと思います。この二中のあたたかい雰囲気や多くの財産として、今度は進学先でぼくが周りの人にやさしくしていきたいと思っています。

中学で頑張ったこと

岡村 拓哉

僕が中学生になって頑張ったことは二つあります。一つ目は部活と勉強の両立です。小学生のときは部活というものがなかったため、生活に余裕があったけれど、中学に入ったとたん忙しくなりました。部活での遠征、定期的な実施される試験など、とてもハードな

二中学生 卒業文集



H29年 春

毎日でした。それらをこなすには自分で時間の使い方を工夫するしかありません。だから文武両道に僕は全力を注ぎました。二つ目は学校行事です。文化祭や体育祭などは、二年生の時は意識していなかったけれど、三年生になると自分たちで引っ張っていかなくてはならないというのを強く感じました。

僕は中学校での三年間、いろいろなことを学びました。この体験を高校生になっても忘れず力いっぱい頑張ります。

三年間の思い出

迫 颯真

それは、部活動です。僕はソフトテニス部に所属していました。入部当初は体力も筋力もなく、これから上達していくのかと不安になりました。しかし基本的な練習を繰り返すことで徐々にコツをつかみ、うまく打ち返すことができるようになってきました。練習が厳しく、辛いものになってても、どっぴかについて行くことができるようになりました。最後の試合は団体メンバーとして出場することができました。団体としては

勝つことができずでしたが、僕たちのペアはこれまでで一番の試合ができ、ソフトテニスをやってきてよかったと思えました。

卒業にあたって

石井 透

僕は、中学校で頑張ったことが、二つあります。一つ目は英語です。英語は今、世界各国で共通する言語です。今、学んでおくと将来役に立つと思いい、数ある教科でも英語を特に頑張りました。二つ目は、部活です。残念ながら、結果は残せませんでした。しかし高校での目標でもある「勉強と部活動を両立させる」ということはできたと思います。

高校では、この「勉強と部活動を両立させる」という目標をさらに頑張っていきたいと思っています。高校では勉強も難しくなり、部活との両立も難しくなると思います。部活する時間が長くなっても、勉強を怠ることはないように、日頃から心がけて、この目標が達成できるように力いっぱいやっていきます。

残された限りある時間を、最後の思い出作りと高校生活に向けて活かしていきたいと思っています。



感謝

奥長 千尋

私は中学校最後の一年間を、生徒会執行部の一員として過ごしました。その中で学んだことは、人を思いやることの大切さです。

以前の私は、自分のことに精一杯で、周りを見て行動するということがあまりできませんでした。しかし、執行部になってからは、人のために動くことも多くなり、人を思いやることもできるようになりました。また、学校全体で行事を乗り越えていく中で、自分もたくさんの人に支えられていることに気付きました。人と人とのつながりは、物事を乗り越えていくことに深くなること、そして何より、私の周りには優しい人がたくさんいるのだというのを知りました。

本当にこの三年間多くの人に助けられてもらって来ました。残り少ない日々の中で、少しでも恩返しができるように、一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

中学校で学んだこと

寺田 遼馬

中学三年間でいろいろなことを学べました。まず、日頃から努力することの大切さです。それは勉強においてもスポーツにおいても同じで、練習でできないことは本番でもできません。僕は、中学二年生の頃は体力が無く、サッカーの試合をしても、すぐ疲れていました。でも、毎日練習で走っていると、試合の最後までやり通せるようになりました。次に仲間と協力することの大切さです。僕のクラスは、一年生の時の合唱コンクールで、優勝することができました。初めはまとまりが無く、とても良い合唱とは言えませんでした。でも、だんだん「声出して」などの声が自分たちで出せるようになって、クラスの気持が一つになりました。本番ではとても良い合唱になったと思います。今まで学んだことを、これから活かしたいと思います。